

場面	登 校 時 か ら 始 業 前
児 童 の サ イ ン	☐ ①いつも一人、または親と登校する。友だちと登校していても表情が暗い。 ☐ ②登校時間が一定していない。(早く登校したり、遅く登校したりしている) ☐ ③自分からあいさつをしない。友だちからのあいさつや言葉掛けがない。 ☐ ④あいさつや声掛けをしても、はっきりとした返事が返ってこない。 ☐ ⑤元気がなく、顔色がすぐれない。 ☐ ⑥はっきりした理由もなく欠席することがよくある。 ☐ ⑦声に出し、心を込めた呼名をしても、元気のない返事をしたり、返事をしなかったりすることがある。 ☐ ⑧健康観察の時、頭痛、腹痛、吐き気をよく訴える。 ☐ ⑨宿題や朝の課題をほとんどやっていない。また、提出物が出せなかったり字が乱雑になっている。 ☐ ⑩授業の準備をせず、ぼんやりしていたり、そわそわしている。
教 師 の 手 だ て	☐ ①児童の登校時刻や登校のようすを把握し、それに応じた温かい対応をする。 ☐ ②教師から「おはよう」の声掛けをし、児童の今日の心理状態を把握する。 ☐ ③宿題や提出物の出来具合等を把握し、賞賛や励ましを行う。 ☐ ④声に出し、心を込めた呼名による健康観察を行い、一人一人を視診するとともに、気になる児童への声掛けを行う。 ☐ ⑤朝の会では、今日一日の予定をきちんと説明し、見通しをもった生活をしようとする気持ちを持たせる。 ☐ ⑥朝の会等で、欠席者の理由を上手に伝え、教師の温かい思いやりが学級や欠席者に伝わるように工夫をする。 ☐ ⑦遅刻してくる児童の理由や原因を上手に伝え、学級全員で温かく迎える雰囲気をつくる。 ☐ ⑧今日の生活、学習に対する期待感を持たせる。 ☐ ⑨親から児童の様子を聞く。